

ささゆり通信

Vol. 2

生活支援体制整備事業とは

大塔圏域では、日常生活の困りごとに応えるため、生活支援コーディネーターを配置するとともに、支えあい・助けあいによる地域づくりについて話し合う「ささゆりの会（協議体）」を設置しています。

地域の皆さんと一緒に住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実が図られるよう身近な地域での支えあい・助けあい活動を推進しています。

高齢者等の 見守り支援

地域の高齢者が安心して暮らしていけるよう、ご自宅を訪問し、見守りや声かけを行っています。困り事等の話があれば「ささゆりの会」で共有し、支え合い活動に繋がります。



『第2回ささゆりの会』を開催しました。

令和6年2月1日に、『第2回ささゆりの会』を開催しました。先進地事例として、他市の取り組み紹介の動画を視聴し、座談会では、生活支援コーディネーターによる地域訪問の情報から、移動支援について話し合いをしました。参加者からは、移動距離による負担の大きさや、運転免許証の返納について悩んでいる事など、様々な問題点について意見交換を行いました。これからも、住民同士の支え合いの輪が広がり、高齢者が快適な生活を送れるよう、話し合いを継続していきます。



「ささゆりの会の様子」

生活支援コーディネーターの役割

生活支援コーディネーターと、「福祉ふれあいの会」が協力して高齢者等のご自宅を訪問し、見守りや声かけを行っています。日常生活の困りごとがあればご相談下さい。関係者間で情報共有し、地域での支え合い活動につなげていきます。

【編集発行・お問い合わせ】



社会福祉法人
五條市社会福祉事業団大塔ライフハウス
〒637-0405 五條市大塔町宇井 183
☎0747-36-0001

